

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	景観保全啓発事業
事業主体 (連絡先)	木曾広域連合 (総務課)
事業区分	(5)環境保全、景観形成
事業タイプ	ソフト
総事業費	604,692 円 (うち支援金 : 427,000 円)

### 事業内容

- 1 広報車両整備  
ごみ不法投棄防止啓発広報用の車両である「木曾かめ君」の外観を劣化したラッピングシールから日本遺産ロゴを加えたペイントに刷新した。
- 2 広報活動  
「木曾かめ君」を用いて木曾地域全体に、日本遺産を印象づけながら、ごみ不法投棄防止啓発広報を行ったほか、道の駅でグッズを配布し啓発に努めた。



【ペイント施工後車両】

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

11月までは週1回程度、12月以降は月1回程度、広報車両を用いた啓発活動を行ったほか、啓発イベントで77人に啓発グッズを配布したことにより、日本遺産認定地域の周知や環境美化・景観保全の啓発を行うことができた。

### 【目標・ねらい】

木曾が日本遺産に認定されたこととそれ故、一層の環境美化・景観保全が必要であることの周知

### ※自己評価【 C 】

#### 【理由】

周知活動が小規模だったため

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

日本遺産認定地域であることの意識づけとその地域の景観を保全することの重要性を様々な機会を捉え啓発していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある